

市内全小中学校のトイレ改修の考えは

改修時期を考慮し進めます



新志会 山谷仁 議員

市内全小中学校のトイレの改修を進めています。学校によって改修の時期がずれています。時期を合わせた改修の考えは。

認知症対策と老人福祉の充実

介護する家族の負担を軽減します



会派に属さない議員 川原清 議員

認知症の分類はアルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、その他の認知症であり、その他以外全体の70、80%を占めております。新聞では、将来的には700万人の認知症患者が出るとの報道もあ

「地域づくり懇話会」が主体となって進めることが重要です。自治会活動の総合的な窓口は、従来と同様に住民協働課です。

「ふるさと納税制度」が4月より変わりますが、本市の今後の対応は、全国的な傾向を踏まえ、本市の観光や特産品PRの好機と捉え、更に寄付をしやすいう方法返礼品の特産品選定などを検討します。

現在、自治会や民生委員の活動などで見守りを行っています。老人の社会参加を促すために「いきいきサロン」を各地域で取り組んでいます。

昨年「認知症まちかど相談所」を開設して相談と支援を行っています。福祉除雪制度の充実の考えは。

「社会福祉協議会」や市役所職員での福祉除雪を行っています。行き届かない部分がありその克服が課題です。

交流都市・友好都市の提携による交流の考えは

目的を持った提携のあり方を検討します



春緑クラブ 日向清一 議員

交流都市・友好都市の提携・締結の構想と必要性の考えは。全国の自治体の中では、都市間の文化交流や親善等を目的として提携や締結が行われています。地名や自然環境の類似性、また観光などの特徴的な分野の都市間連携推進として

対応します。滝沢ブランド創出の推進、産業振興及び地域活性化の状況は。

効果として、生産者の収益性向上、地域経済の活性化、地域での関心の高まりなどが期待されています。

現在、構想はありますが市制施行で自治体間の情報交流が増えています。対象となる地域資源を地域に浸透させることによりブランドを確立させ、メリットを享受するターゲットがどこにあるかを捉える必要があります。

選挙投票率の向上対策は

若年層への調査を実施しニーズの把握に努めます



会派に属さない議員 斉藤健二 議員

選挙投票率の向上対策は、各選挙において毎回低下しています。投票率の向上に対する市民ニーズの把握と対策の考えは。

選挙への理解と若年層の選挙啓発に努めています。投票率が低下する中で、期日前投票率は毎回向上しています。市民の利便性から、期日前投票所の増設の考えは。

投票の秘密保持、消滅、システマ用の専用回線、警備体制など多くの課題がありますが、現行の2施設以外も検討していきます。

本市の馬の飼育農家が年々減少傾向にあるが、現状と課題及び対応策を伺います。

生産年齢人口が減少時の税収対策は

税収の向上と収納対策が重要と捉えています



会派に属さない議員 相原孝彦 議員

少子化が進み生産人口が減少した時の税収対策は。今後の税制改正の動向を注視して対応する必要がありますが、企業振興を更に積極的に進めることで、固定資産税や市民税の増収に結び付け、一層の収納対策の向

外就許可の考え方は。本市では、「就学指定校の変更に関する取扱要綱」を定めています。許可基準の一つに、「本来就学すべき学校に希望する部活動がない場合について」を規定し、保護者が登下校時の責任を持つことや校長の意見書を基に許可をしています。

「地域別計画」と公共が担う「市域全体計画」により、市民の想いを表現します。安心して暮らすためのセーフティネットの共有と維持に向けた取り組みと、市長方針を政策、施策として展開し取り組みます。

第一次滝沢市総合計画の重点は

幸福感を育む地域環境の創出を行動計画とします



日本共産党 桜井博義 議員

幸福感を育む地域環境の創出を行動計画とします。幸福感を育む地域環境の創出を行動計画として、計画は住民自治日本一を視野に、自治基本条例に沿った総合計画と思いますが、どのような点を重視し、大切にしようとしているか。

位置付けとしては「幸福感を育む地域環境の創出」を行動計画として、計画は住民自治日本一を視野に、自治基本条例に沿った総合計画と思いますが、どのような点を重視し、大切にしようとしているか。

どのように住民の意見をまとめたのか。30000人を対象にしたアンケート、自治会を対象にした懇談会、小中学校や各種団体等で毎月会議を開催し、最終的に「幸福感の一览表」を作成させました。

安全性が確保されれば、書類の簡素化、社会保障・所得の把握など公平性が一層確保されま

「めざそう値」を評価し、検証し、推移を把握したことは今後の財産となりま

「関係団体の現状と強化策は。同好会員は88人です。滝沢支部では、青年部を組織し後継者育成をしています。

鬼越倉前神社前の駐車場の確保は。チャグチャグ馬コには、約3万人の観光客が訪れます。神社前駐車場は、馬主関係者専用の駐車場として、観光客は、鶴岡小学校や市役所駐車場、滝沢総合公園駐車場を確保し、シャトルバスを運行しています。

市内の公衆トイレ等の施設整備は。市が整備することは、政教分離の原則から難しいと考えます。全国に発信できるチャグチャグ馬コ伝承館を神社周辺に建築の考えは。

以前、伝承館の建築を計画したが実現に至っていません。今後、広く紹介でき

市独自の加算分は、人数規模に応じた基本加算額、人数割り加算額、傷害保険料加算額です。また、25年度から小規模学童に基本加算額を増額し、26年度から複数の障がい児を受入れている学童に対し、国の障がい児受入れ加算額の1/4を独自に増額しています。

要望の中から緊急性や優先性を考慮し対応します。国の補助額に市独自加算分を合わせた額としてい

市独自の加算分は、人数規模に応じた基本加算額、人数割り加算額、傷害保険料加算額です。また、25年度から小規模学童に基本加算額を増額し、26年度から複数の障がい児を受入れている学童に対し、国の障がい児受入れ加算額の1/4を独自に増額しています。

市独自の加算分は、人数規模に応じた基本加算額、人数割り加算額、傷害保険料加算額です。また、25年度から小規模学童に基本加算額を増額し、26年度から複数の障がい児を受入れている学童に対し、国の障がい児受入れ加算額の1/4を独自に増額しています。

一般質問



下水道事業の企業会計化した場合のめざす姿は

経営指標などを活用し持続可能な下水道経営をめざします



しのめ会 武田哲 議員

現在の下水道事業の経営状況と企業会計化に伴う採算性は。25年度末で経費回収率（汚水処理原価に対する使用料単価）は71%です。全国の企業会計を導入していない類似団体の平均58・2%に比べよい状況です。

企業会計による最大のメリットは効果とめざす姿は。メリットは営業成績を把握することで繰入金金の算定根拠が明確になることです。効果は、資産及び事業規模を把握することで、収支計画の将来予測に係る精度の向上と施設の維持更新ができます。

回収率は64%になり、企業会計を導入している団体の全国平均77・1%より低い値となります。下水道事業には雨水事業も含まれるが、近年の多発する風水害に対し都市基盤整備における雨水事業の取り組みと進

経営指標などを活用し、持続可能な下水道運営をめざします。雨水事業は浸水被害箇所を雨水排水施設の整備を進める取り組みです。現在は、渠子・土沢地区で実施しています。進捗よく状況は、下水道事業計画の雨水計画区域743分のうち、整備面積は169分の整備率

放課後児童クラブの運営方針は

27年度より条例で定める基準に沿って運営します



会派に属さない議員 柳村一 議員

市には放課後児童クラブ（学童）が16施設あり、市内の1/4の児童に当たる約800人が利用しています。課題が多い学童の今後の運営方針は。大規模学童の解消は。兼用施設で運営している学童の移転は。各学童の施設設備の要望に対する対応は。

委員の考えは。26年9月に「滝沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」を制定し、27年度以降、市内の学童は、本条例で定める基準に沿って運営します。

同小中学校区内の学童と調整を図り、滝沢中央小学校の整備と併せて学童を開設し、解消を図ります。

兼用施設で運営している学童の移転は考えていません。

滝沢市学童保育連絡協議会と懇談会を開催し、